

# 体協だより

第51号

令和6年3月25日

## 令和5年度 なんとスポーツ講演会

講師：元女子レスリング48キロ級日本代表リオデジャネイロオリンピック  
女子レスリング金メダリスト

登坂絵莉さん テーマ「夢をつかむ」



9月23日(土・祝)午後1時より福野体育館会議室において講演会を開催しました。

登坂さんは金メダルを獲得するまでのレスリング人生を振り返りながら、スポーツを行う皆さんに向けて、挫折や逆境の乗り越え方、そしてトレーニングや試合で学んだ教訓についてお話しされました。

リオ・オリンピックでの残り13秒からの大逆転で勝ち取った金メダル。それは奇跡ではなく、才能がある人との差を埋めるために積み上げてきた

た不断的努力と、独自の視点でチャンスを見極め、徹底的に意識の差を追求し、差を埋める努力をしてきた結果であったとのことでした。

これからのスポーツは、'やらされる'ではなく、'やりたい'と思う気持ちで取り組んでいけるようにしていくべきだと感じました。



登坂さんには同日午前と同サブアリーナにおいて、小学生低学年25名を対象とした「子供運動教室」の講師もお願いしました。登坂さんの足へのタックルに挑戦してみるなど楽しく指導いただきました。



さらに、講演会後には運動大好きプロジェクト「金メダリストから身体操作を学ぼう」の講師も務めて頂きました。将来のアスリートを目指す5・6年生に必要なトレーニングを伝授、心と身体の強化に取り組みました。

登坂さんは出身が高岡市ということもあり、またいつかご指導いただける機会を楽しみにしております。丸一日南砺でご教授を賜り大変ありがとうございました。



## 指導者講習会

「ハラスメントなく成長を支援するために」

講師：富山人権擁護委員 小林 福治氏

令和6年3月4日(月)午後7時より福野体育館会議室にて開催しました。暴力・パワハラのないスポーツ指導者を目指し、関係者57名と多くの参加がありました。



令和5年度  
第76回 富山県民体育大会総合成績

【一般の部】 6位  
【中学の部】 3位入賞

次年度も頑張ってください。



第20回南砺市民スポーツ大会  
開催のお知らせ

中心会期：6月16日(日)～6月23日(日)

結果は次号にて報告いたします。



今年度は当協会として今後の取り組み課題とした以下の4項目を会員の皆様と共有しながら、しっかりとした方向づくりに取り組んで行くことが重要と考えております。従前から取り組んでいる業務の他に、この項目をそれぞれ各部会で担当し、協議を進めることにしました。

## 中学校の部活動拠点校化及び地域移行について

原 雄二 普及指導部長

この地域移行(教員の働き方改革)から始まり、少子化による生徒の減少問題により中学校部活動を学校教育から社会教育に転換していく方向です。社会体育の中には三つの方式があり、拠点校型クラブと地域型クラブと独立型クラブです。2024年4月から地域型クラブで活動するのは野球競技とサッカー競技です。拠点校型クラブはバドミントン競技です。2026年からは、ほとんどの競技が拠点校型クラブで行われます。

現在は移行期であり、拠点校型クラブや地域型クラブ、どちらにしても地域移行を行うためには指導者の確保が絶対に必要となります。

将来的には、地域型クラブや拠点校型クラブの送迎の環境整備を行っていき、なるべく多くの生徒がスポーツや文化活動に参加できる環境を作りたいと思います。

南砺市教育委員会部活動資料



## 名称変更を含めた法人化に向けた組織のあり方について

館 英二 総務部長

本部会は、体育協会事業全般の企画管理に関する事、諸団体や諸機関との連絡及び加盟団体相互の調整に関する事、各専門部会の連絡調整に関する事、本会の運営に必要な資金の調達及び運用や管理に関する事、表彰に関する事を主に協議し、本年度は重点事項の「名称を含めた法人化に向けた組織のあり方について」も検討してきました。

まず、名称につきましては、現行の「南砺市体育協会」を、日本体育協会が「日本スポーツ協会」に改名したのに習い、次年度より南砺市スポーツ協会に改名いたします。長らく慣れ親しんできました名称でしたが、これを機に新しい一歩として進んでいきたいと思っております。

次に、法人化に向けた組織のあり方ですが、今は当協会が自主運営できる収入源が無いため、当面は現状維持ということになります。今後新たに事業が展開できるようであれば、積極的に法人化に向けて取り組んでいきたいと思っております。



## 地域体協の今後のあり方について

川原昌彦 広報部長

広報部では体協だより第50号を昨年7月末に発行し、第51号を3月末に発行を予定しています。

現在地域体協は井波以外の、旧7町村で組織運営が継続されており、市体育協会より地域スポーツ振興費として運営補助金が地域体育協会に支出されています。

事業は主に、地域づくり協議会と共催でのスポーツフェスタ、地域住民レク大会などがあり、特に村部では単独での事業展開に至っていない現状となっています。

他に各競技団体が地域で行う大会や実行委員会運営するイベントにも地域体育協会より補助が行われている場合があります。この各競技団体や実行委員会イベントには市体育協会からも直接助成金が支払われており、事務が複雑化しております。

また、地域体協から選出される理事が市体育協会の重責を担って活動されている現状となっております。

今後も地域体協のあり方について、組織体制や補助金の適正運用の面から地域体協の意見も聞きながら、検討を続けていきたいと思っております。



## 総合型スポーツクラブとの連携について

山田清志 競技強化部長

少子化の影響で、中学校部活動やチーム編成にも課題が及んでいることから、教育委員会では約2年に渡り部活動改革の協議を続け、今年1月末に部活動の各校適正配置を発表しました。

これにより、生徒にとっては競技種目への選択肢が縮小されるほか、地域外のクラブなどへの参加についても家庭の事情により諦めざるを得ないケースが想定されるなど、子ども達のスポーツ離れが進むのではないかと懸念されています。

当協会では、各地域に根差した活動を続けているスポーツクラブと連携を図り、スポーツに親しむ子ども達への受け皿を摸索しています。

今後は、教育委員会やスポーツ少年団も含めて協議する場を立ち上げ、スポーツ環境の整備に取り組んでまいります。

小規模な学校による部活動や、広域的に生徒を集めるクラブチームが主流になると想定されますが、競技力の向上はもちろん、多様な考えの生徒たちを支えていくためには、競技指導者だけではなく、生涯スポーツの観点で活動するスポーツ



クラブとの連携が必要であり、活気あふれる南砺市、健康的な日々を送る市民への一助になると考えています。



南砺市スポーツ少年団全体交流

# 第8回 大運動会



新型コロナウイルスのため4年ぶりに、第8回スポーツ少年団全体交流会大運動会が11月25日(土)、福野体育館で開催されました。



〈競技、種目〉

1. スピード玉入れ

玉入れかごに入れるタイムを競う

2. 台風の日

1本の棒を持ち、定められたコースを走りタイムを競う

3. ざ・しっぽとり

指導者対抗しっぽとり

しっぽを多く取得したチームが勝利!

4. チームワークが決めて フープくぐり

早くフープをくぐれるか、タイムを競う

5. 運も味方レース

選手全員参加リレー①

サイコロにかかっています

6. 大逆転レース

選手全員参加リレー②

最後までハラハラリレー



市内から約300名の団員、指導者が4団に分かれ開催された大運動会。同じ団員同士ではなく、違う団員との班編成。初めて会う団員ばかりだったかもしれませんが、団員たちは応援し、協力しながら楽しんでいました。

## 多度津交流 (福野支部)

令和5年7月29日(土)~31日(日)

「第25回多度津町・南砺市福野支部スポーツ少年団交流会」が行われました。昭和58年から続く歴史ある交流会です。新型コロナウイルスの影響もあり、5年ぶりに多度津町で開催となりました。夏の日差しが輝く下、互いに磨いた技術を発揮し、たくさんの友情も生まれた良い交流会となりました。



## 金沢交流



11月11日(土)南砺市・金沢市スポーツ少年団交流会を金沢市戸室スポーツ広場で開催しました。

この交流会ですが、1年毎に南砺市と金沢市を交互に交流しています。

今回は、金沢市で野球交流を実施しました。

交流試合2試合を行ったあと、長打力競争・俊足競争・中継競争を行いました。最後は、両市の団員で昼食会を行いました。

気温の低い中の交流となりましたが、両チームとも熱いプレーを繰り広げて、白熱した試合となりました。結果は2試合とも勝利しました。

勝敗よりも両市の団員が野球を通じて、さまざまな交流で親交を深められたことが何より良かったです。

これからも、この交流会が県を越えた仲間づくりにつながっていくことを期待しています。

次回は、南砺市で開催します。



## 南砺市スポーツ少年団

# 団員募集!

入団についての問合せ、申込は下記支部をお願いします。

- ★ 福野支部 福野体育館 (ふくのスポーツクラブ) TEL22-1115
  - ★ 福光支部 福光体育館 (福光スポーツクラブ) TEL52-2831
  - ★ 城端支部 城南屋内グラウンド (クラブ Joy) TEL62-2701
  - ★ 井波支部 井波社会体育館 (アイウェーブ) TEL82-5026
  - ★ 五箇山支部 たいらスポーツクラブ TEL66-2240
- 南砺市スポーツ少年団本部 TEL22-2299

令和6年度南砺市スポーツ少年団入団式  
4月14日(日) 福野体育館 午前9時～

## 元気っずアカデミー

小学3・4年生を対象とした元気っずアカデミー。この教室では走ったり、ボールを使った遊びをしたり、運動ゲームなどを行っています。「動くのがいや!めんどくさい」そんな事言わずに運動を少しずつ好きになりましょう。そんな教室を開催しています。笑いながら楽しく運動していますが、中には必死に作戦を練りながら楽しんでいる子ども達もいます。見学に来てください。



## わくわく運動プログラム



富山大学教職実践開発研究科准教授・医学博士:澤 聡美先生と学生さんを講師にお招きし、幼少期に身につけたい運動スキルの入った、楽しい運動あそびを提案していただいています。年代にあった運動あそびを、親子で、お兄さんお姉さんと一緒に楽しく活動しています。年少親子～年長親子、小学1年～2年生を対象としています。



New!

## キッズムーバーズアカデミー

INなんと

「ムーバーズ」とは?楽しくからだを動かし、運動の楽しさを味わう人!みんなもムーバーズになろう。わくわく運動プログラムからムーバーズに来てさらに楽しく運動をしましょう。夏にはバーベキュー、冬にはクリスマス会なども企画していきたいと考えています。コースは①小学3年～6年生、②中学1年～3年生。中学生もどんどん楽しもう!!

## スポーツ安全保険

団体活動のための 小さな掛金 大きな補償  
スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



インターネットでかんたん加入  
<https://www.sportsanzen.org>

公益財団法人スポーツ安全協会

## 編集後記

南砺市の少子化が叫ばれて久しい今日。中学校の部活動やスポーツ少年団、地域スポーツのあり方が問われています。人口の多い都市部の方が充実した施設にアクセスしやすい環境ですから、それに携わる選手・指導者の数も多くなりそのスポーツが盛り上がります。これに対して地方は施設の老朽化と人員不足で悩まされています。子供たちが興味を抱き実際にやってみたいと思うスポーツへの門戸が狭くなってしまふことは、とても悲しいことです。利便性や効率化を求めることは必要なことですが、南砺市スポーツの未来に明るい希望が持てるような方策を真剣に考えなければならぬと思う。

A.I記

大谷翔平選手が寄贈したグローブが南砺市に届きグローブを手にして喜ぶ児童達の写真と記事が新聞に掲載されていました。大谷選手の寄贈品ゆえに使用方法や管理に大変だと思いますが、手入れと用具の大切さを学び長く活用してください。

全国中学校のクラブ人口で3年前までは軟式野球が1位でしたが今は、3位に後退しました。南砺市でも野球部を継続しているのは井波中学校1校になりました。他の学校は地域クラブチームに加入し活動しています。どちらにしても目標と夢を追いかけて頑張ってください。寄贈されたグローブに触れ遊ぶことで少しでも野球人口が増えることを望みます。

令和6年度はパリオリンピックの開催や大谷選手の活躍そして他のスポーツにおいても感動と活力そして子供達に夢を与えてくれることでしょう。

M.M記

各種目協会のみなさんへ ホームページを活用して下さい。